

健康保険被扶養者（異動）届

令和 年 月 日 提出

事業主記入欄	事業所名称	事業主	証明書類は基本的に必要なものを全て添付する。 初回認定時は続柄の証明、収入の証明の省略は認めない。 また、事業主が確認したものとして証明書の添付を省略した場合、後日事実と異なる点が判明した場合には認定日に遡り削除となり、医療費の返還請求を行うので留意されたいこと。	回覧
	事業所所在地			
	電話番号			
	☐ この届出については、①又は②の要件を満たし、 ①申請者本人（被保険者）が作成したもので ②記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している			社会保険労務士記入欄
事業主が確認した場合に○で囲んでください。	確認 収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の 控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。	確認 被保険者との続柄に関する証明書類が省略されている者については、 続柄を確認しています。		

被保険者欄	被保険者等 記号・番号	101-9999	生年 月日	昭平令 58515	性別	男・女	標準報酬 月額	千円	年収	約800万円
	氏名	(フリガナ) ニチュ (氏) 日油	(名) タロウ 太郎	取得 年月日	昭平令 1841	住所	〒123-4567 東京都〇〇区××1-1-1			

被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、マイナンバーカードの発行のない（返納を含む）方、健康保険証利用登録のない（解除した場合を含む）方、マイナンバーカードの電子証明書の有効期限切れの方に限る

被扶養者欄	氏名	(フリガナ) ニチュ (氏) 日油	(名) ヨシコ 良子	個人 番号	123456	生年 月日	昭平令 301029	性別	男・女	続柄	母
		住所	〒470-9999 愛知県〇〇市△△町××2-3-4	1.同居 2.別居	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	理由	1.留学 3.特定活動 5.その他（ 2.国内転入（令和 年 月 日） 2.その他（ 1.出生 4.同居 2.離職 5.その他（ 3.収入減			
	1.該当	被扶養者になった日	令和 6 1 2 1	職業	1.無職 2.パート 3.年金受給者	4.小・中学生以下 5.高・大学生（ 年生） 6.その他（ 年収	約80万円	理由	1.出生 2.離職 3.収入減		
	資格確認書 発行要否	☐ 発行が必要									

ケース1：別居の母を扶養に入れる場合

扶養に至るまでの経緯、実際の生計費負担については扶養状況届にて詳細を述べる。
『被扶養者になった日』には事由発生日を記入するが、事由発生月以降の申請の場合、健保で扶養の事実が確認された日が認定日となる。基本的に月をまたいで遡りの認定は行わない。（出生・事由に転居を伴う場合等は事情を考慮する）
健保HPを参照のうえ、収入・続柄を証明する資料を全て添付して提出すること。

ケース2：海外特例要件該当の場合

新規認定時、または被扶養者が海外特例要件に該当した際も扶養異動届を提出する。
海外赴任の動向家族の場合、査証の写しを添付する。（家族ビザであることを確認）
国内に転入する（住民票が発生する）ことにより扶養の要件を満たす場合や海外特例要件に非該当となる場合も扶養異動届を提出する。
確認の結果、特例を満たさないと判断された場合には削除を指示する場合がある。

被扶養者欄	氏名	(フリガナ) ニチュ (氏) 日油	(名) さぶろう 三郎	個人 番号	(認定済みの場合は記入不要)	生年 月日	昭平令 251029	性別	男・女	続柄	三男
		住所	〒 -	1.同居 2.別居	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	理由	1.留学 3.特定活動 5.その他（ 2.同行家族 4.海外婚姻等 1.国内転入（令和 年 月 日） 2.その他（ 1.出生 4.同居 2.離職 5.その他（ 3.収入減			
	1.該当	被扶養者になった日	令和 年 月 日	職業	1.無職 2.パート 3.年金受給者	4.小・中学生以下 5.高・大学生（ 年生） 6.その他（ 年収	円	理由	1.出生 2.離職 3.収入減		
	1.非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和 年 月 日	理由	1.死亡 2.就職 4.後期高齢者 5.その他（ 備考	※続柄確認済み ■	資格確認書 発行要否	☐ 発行が必要			

被保険者の配偶者が被扶養者ではないとき (例：夫婦別居)	その他
※被扶養者の扶養に関する事項	・扶養異動届に個人番号を記入できない場合には後日速やかに提出すること ・個人番号とその他個人情報を入力後、データ突合に問題が無ければ『資格情報のお知らせ』を発出

健康保険被扶養者（異動）届

令和 年 月 日 提出

事業主記入欄	事業所名称		事業主氏名	
	事業所所在地			
	電話番号			
	☐ この届出については、①又は②の要件を満たしたものである。 ①申請者本人（被保険者）が作成したものである。 ②記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している。			
事業主が確認した場合に○で囲んでください。	確認	収入に関する証明の添付が省略されている者は、所得税法上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。		
	確認	被保険者との続柄に関する証明書類が省略されている者については、続柄を確認しています。		

回 覧

社会保険労務士記入欄

被保険者欄	被保険者等記号・番号	101-9999	生年 月 日	昭 平 令 5 8	年 月 日	5 1 5	性別	男 女	標準報酬月額		千円	年収	約800万	円
	氏名	(フリガナ) ニチュ (氏) 日油	(名) タロウ 太郎	取得年月日	昭 平 令 1 8	年 月 日	4 1	住所	〒 123 - 4567 東京都〇〇区××1-1-1					

被扶養者になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、氏名や住所などの変更の場合は「変更」を○で囲んでください。

被扶養者欄 1	氏名	(フリガナ) ニチュ (氏) 日油	(名) ハナコ 花子	個人番号	(認定済みの場合は記入不要)									
		生年 月 日	昭 平 令 5 8	年 月 日	9 2 2	性別	男 女	続柄	妻					
	住所	〒 -	1.同居 2.別居	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	理由	1.留学 3.特定活動 5.その他 () 2.同行家族 4.海外婚姻等							
	該当	被扶養者になった日	令和	年 月 日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生 (年生) 3.年金受給者 6.その他 (会社員)	年収	約400万	円	理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他 () 3.収入減			

ケース3：就職した家族を削除する場合

今後年収130万円（※障害年金受給者、60歳以上は180万円）以上の見込み＝月10.8万円（※月15万円）以上の継続的な収入が見込まれる場合に申し出る。就職と同時に勤務先で社会保険に加入した場合にはその日をもって削除する。有効期限の残っている資格確認書をお持ちの場合は異動届に添付して返却する。（資格情報のお知らせは返却の必要なし、各自で破棄いただく）

被扶養者欄 2	氏名	(フリガナ) (氏)	(名)	生年 月 日	昭 平 令 5 8	年 月 日	9 2 2	性別	男 女	続柄	妻
		住所	〒 -	1.同居 2.別居	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	理由	1.留学 3.特定活動 5.その他 () 2.同行家族 4.海外婚姻等			
	該当	被扶養者になった日	令和	年 月 日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生 (年生) 3.年金受給者 6.その他 (会社員)	年収	約400万	円	理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他 () 3.収入減
	非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和	年 月 日	理由	1.死亡 4.後期高齢者 2.就職 5.その他 (留学先を卒業) 3.収入増加	備考	※続柄確認済み ☐	資格確認書 発行要否	☐ 発行が必要	

ケース3：海外特例要件非該当となった家族を削除する場合

この方は場合は海外赴任先に同行している家族ではなく、子ども自身の留学により海外特例要件該当であった。したがって、留学先を卒業して帰国の予定がない場合、国外居住者として扶養削除が必要となる。有効期限の残っている資格確認書をお持ちの場合は異動届に添付して返却する。（資格情報のお知らせは返却の必要なし、各自で破棄いただく）

被扶養者欄 3	氏名	(フリガナ) ニチュ (氏) 日油	(名) イチロウ 一郎	生年 月 日	昭 平 令 1 9	年 月 日	7 1 5	性別	男 女	続柄	長男
		住所	〒 -	1.同居 2.別居	海外居住者又は海外から国内に転入した場合は右欄を記入してください。	海外特例要件	理由	1.留学 3.特定活動 5.その他 () 2.同行家族 4.海外婚姻等			
	該当	被扶養者になった日	令和	年 月 日	職業	1.無職 4.小・中学生以下 2.パート 5.高・大学生 (年生) 3.年金受給者 6.その他 (会社員)	年収	約400万	円	理由	1.出生 4.同居 2.離職 5.その他 () 3.収入減
	非該当 変更	被扶養者でなくなった日	令和	年 月 日	理由	1.死亡 4.後期高齢者 2.就職 5.その他 (留学先を卒業) 3.収入増加	備考	※続柄確認済み ☐	資格確認書 発行要否	☐ 発行が必要	

被保険者の配偶者が被扶養者ではないとき (例：夫婦共働きの場合)は記入してください	配偶者の年収見込額	円
--	-----------	---

※被扶養者の「該当」と「非該当（変更）」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。

扶養に関する申立書（添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください）